

# 様々なアプローチで 農家さんを支える存在に

(左上) 花巻のリノベーションスクールの仲間たち。おむすび屋さんを開く予定です。(右上) 「travel hub mix」で東京出張。東和町の風景をバックにPR活動。(下左) 台湾からの旅行者の方と、東和町で舞踏家として活動されている方との一枚。(下右) 東和町産の野菜やお米、加工品を、マルシェにて販売。



(上) 大迫町早池峰一座というちんどん屋に参加し、アコーディオンを担当しています。(下) 地元の劇団「よぐまんづ」の公演にも出演しました。



「花巻市をもっと元気なまちにしよう!」と、市内各地域で活動中の「イーハトーブ地域おこしプロジェクトチーム(地域おこし協力隊)」。都市部から隊員として花巻に赴任し、地域のために奮闘している隊員たちをシリーズで紹介します。

私は高校まで岩手県盛岡市で育ち、大学進学で上京しました。地域紛争論について学びたいと思い、国際関係学部を選択。在学中は映画や演劇にもめり込み、卒業後に映画館に就職しました。

その後、派遣会社に勤務し、東京での暮らしが続いていました。転職となったのは、マクロビオティックの飲食店で働いた時のことです。その店が縁で「種市」という野菜の在来種・固定種に焦点をあてたイベントにスタッフとして参加。農家の方々と知り合い、営みについて知ることでも、農業がクリエイティブだと感じるようになりました。

翌年、都内のスーパーマーケットに転職します。そのスーパーは良質な食材をお客様に届け、伝えることにこだわっていて、農家さんを訪問することもありました。私の気持ちは、さらに農業に魅かれていきました。

2018年6月、東京から離れたところに行って気分転換したいと思い、花巻市の観光地や施設を巡って街の魅力を探る定住促進ツアーに参加しました。その中で印象に残っていることがあります。大迫のエーデルワインの施設を訪れた時のことです。全国的に暑い日だったので、そこにはやさしく風が吹いていました。心地良く、その時、花巻に住もうという気持ちが強くなりました。2018年の8月に採用が決まり、10月から協力隊として勤務しています。

私は東和総合支所の地域振興課でグリーンツーリズムを担当しています。主なミッションは、伝統的な生活体験や農村地域の人々との交流を楽しみながら宿泊し、魅力を発見する「農泊」の推進をすることです。現在、農家の方々の高齢化が進み、農泊の受け入れが減少しています。農業体験と宿泊の両方では、農家さんにかかる負担も大きくありますので、参加者には農業体験後にゲストハウスに泊まってもらうのも、ひとつの方法だと考えています。

そして、私が力を入れているのは、花巻・東和を全国から立ち寄ってもらえる街にすることです。流入人口が増えることで、東和にもゲストハウスができたり、店が増えたりと町全体の活性化につながります。私自身も将来は花巻で店を開きたいと思っています。具体的には、おむすび屋さんです。東京で勤めていたスーパーはお惣菜、特におむすびが大人気で、六本木店は一日に600個近く売れることも。私は卸部門担当でしたが、助っ人で手伝うことも多く、今まで通算すると握ったおむすびは1万個を超えていると思います(笑)。

やりたいことがたくさんあって目まぐるしい日々ですが、やりがいを感じています。これからもグリーンツーリズムを軸にしながら、様々なことに挑戦していきたいと思っています。

## 川口隊員の「花巻暮らし」

### 野菜を食べる時は

収穫したばかりの野菜は、どれも美味しいですね。素材そのものの味わいが楽しめるように、焼いて塩だけというシンプルな食べ方が多いです。セイロを使って、一段目でご飯を温めて、二段目で野菜を蒸してというやり方もおすすめです。

### 花巻の好きな景色

東和町の棚田の風景がお気に入りです。中でも、アイガモ農法をしている農家さんの田んぼは格別。5月から7月にかけてアイガモを眺められるのがいいですね。



### エンターテインメント好き

映画や演劇、プロレス、野球など、エンターテインメントが好きです。お気に入りの映画は、矢崎仁司監督の「三月のライオン」。矢崎監督が大好きで、大学時代、映画研究会でゲストとしてお呼びしたこともあります。現在、劇団「よぐまんづ東和町」に参加。これからの夢として、花巻で演劇祭を開けたらという思いがあります。

「イーハトーブ地域おこしプロジェクト」とは？  
市内各地域(花巻、大迫、石鳥谷、東和)の課題解決に新しい目線で取り組むために、主に都市地域の意欲ある人材を「協力隊員」として受け入れ、地域の一員として活動してもらうプロジェクト。任期は3年で、平成27年度から導入しています。現在、7人の隊員がそれぞれの地域に入り、中心市街地の空洞化、後継者不足による主要産業の縮小、少子高齢化や人口減少による地域の活力減退といった課題に取り組んでいます。